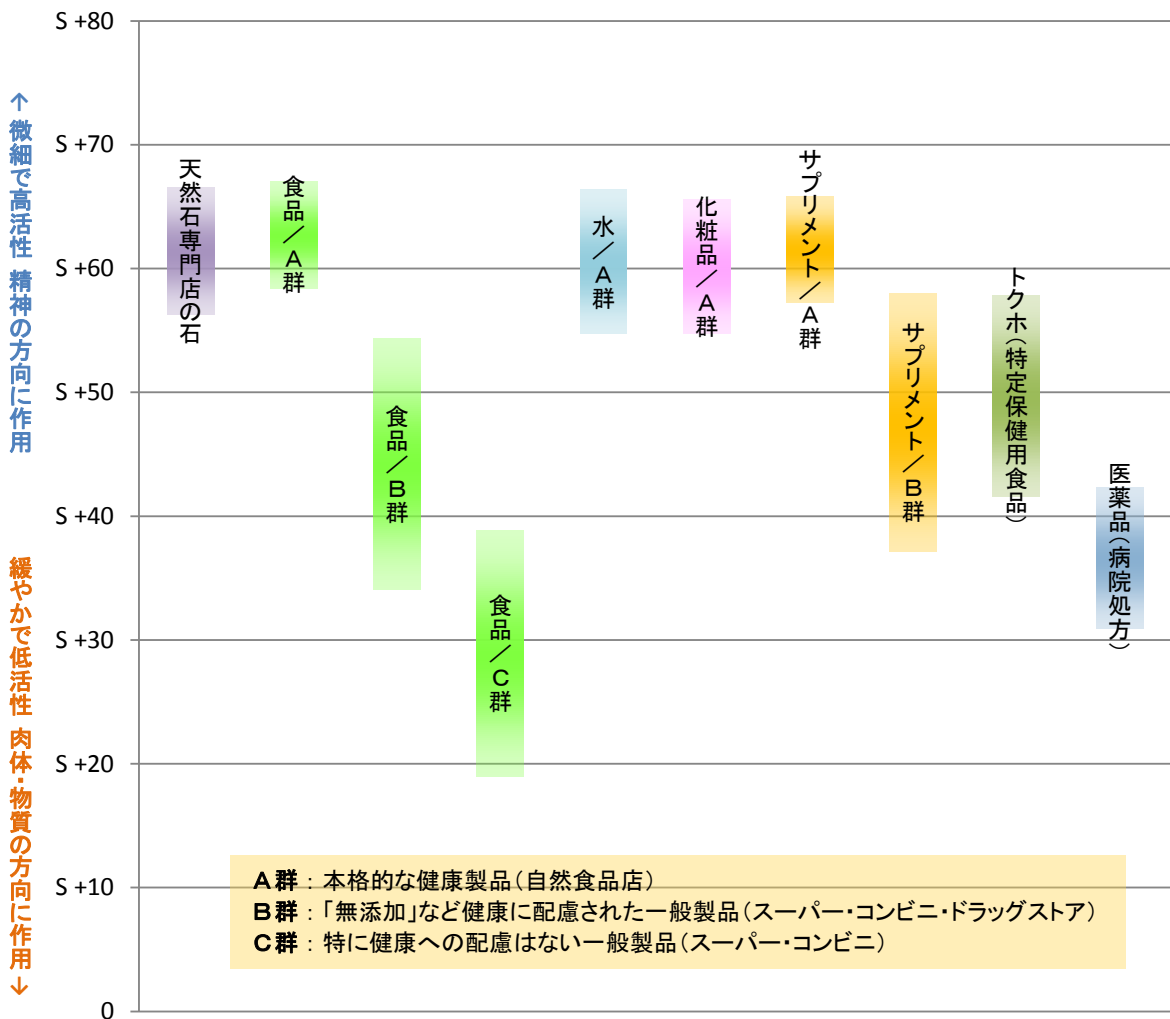


世間の製品の状況 I

《 活性度(波動値の高さ) 》



- どのカテゴリーも、平均(各縦棒の中央の高さ)付近に多くの製品が分布しております。
 棒グラフに描かれているのは、そのカテゴリーに属する製品の**約70%(平均の上下35%ずつ)**が該当すると推定される範囲です。これらは、カテゴリーのなかでは**一般的な製品**、と見なすことができます。
 そのさらに上下(描かれていない部分)には、格別高い、もしくは低い製品が、約15%ずつ分布します。
- グラフ全体についても、波動の高さとして中央付近(S +40 ~ S +50)に位置する製品は、一般的で需要の多いものであると考えられます。
- カテゴリーの分類に際しては、「健康」「自然」「生命力」「感情・精神」「(作り手・売り手の)意識」など、波動値の高低に反映する要因を手掛かりとしました。